環境経営レポート

2020年度

2020年4月　～　2021年3月

横浜本社

福島工場

2021/04/29　作成
有限会社飯田製作所

作 成	確 認	承 認
石上	加藤	野渡

目次

1） 会社名概要 …… 1

2） 環境経営方針 …… 2

3） 環境経営組織図及び役割・責任・権限表 …… 3

4） 全体目標と実績（共有活動実績） …… 4

5） 全体活動の評価（共有活動実績） …… 5

6） 福島工場目標と実績 …… 6

7） 福島工場活動の評価 …… 7

8） 福島第2工場目標と実績 …… 8

9） 福島第2工場活動の評価 …… 9

10）本社工場目標と実績　活動の評価 …… 10

11）環境経営計画と取組結果・評価、次年度の取組内容 …… 11

12）環境関連法規への違反、訴訟等の有無 …… 12

13）代表者による全体評価と見直し …… 12

1)会社概要

□ 会社名

有限会社飯田製作所

□ 代表者名

代表取締役　野渡　透一

□ 所在地

本　社　　（EA21認証登録:取得日 2015年8月　番号0002817）
〒245-0018　　横浜市泉区上飯田町823番地

福島工場　　（EA21認証登録:取得日 2008年8月　番号0002817）
〒969-1203　　福島県本宮市白岩字埋内120-2

福島第2工場（EA21認証登録:取得日 2010年8月　番号0002817）
〒969-1204　　福島県本宮市糠沢字水上21-2

□ 環境管理責任者

佐藤　栄治（管理課　課長）

□ 連絡先

福島第2工場
電話　　0243-64-2320（代表）
FAX　　0243-64-2571

□ 事業内容

輸送機器部品製造(ﾌｯ素樹脂、ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)

□ 事業活動(認証登録範囲)

産業機械・自動車用の樹脂製パッキンシール、オイルシール等の製造

□ 事業規模(2020年度)

本　社

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
①従業員数	人	1	2	2	2	2
②敷地	㎡	1,227	1,227	1,227	1,227	1,227
③延べ床面積	㎡	466	466	466	466	466

福島工場（工場統合:福島第2工場）

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
①生産量	万個	9,256	10,908	9,318	11,012	---
②売上高	百万円	1,340	1,560	1,148	1,335	---
③従業員数	人	67	71	81	77	---
④敷地	㎡	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
⑤延べ床面積	㎡	1,920	1,920	1,920	1,920	1,920

福島第2工場　(8月福島工場統合)

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
①生産量	万個	948	11,018	769	845	1,037
②売上高	百万円	1,012	1,333	627	544	1,703
③従業員数	人	56	69	76	80	150
④敷地	㎡	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200
⑤延べ床面積	㎡	2,407	2,407	2,407	2,407	6,103

2)環境経営方針

環 境 経 営 方 針

企業理念に基づき全ての業務を通じて省エネ、省資源、
リサイクルの推進、廃棄物削減を自主的、継続的に
推進し、地球環境の保護に努める。

1. 製品製造に関わる環境側面のうち、次の項目を
環境管理重点テーマとして取り組みます

(1) 二酸化炭素の排出量削減
照明や空調等を見直し製造・工場設備の省電力・効率化をする
*管理時間見直し、遮熱・排熱管理で廃棄エネルギーの減少化検討
(2) 廃棄物の排出量削減
廃棄物の分別収集を徹底し、資源のリサイクルをする
(3) 総排水量の削減
水を効率的に利用する為に設備等の工夫・メンテナンスをする。

2. 関係する環境関連法規を遵守します。

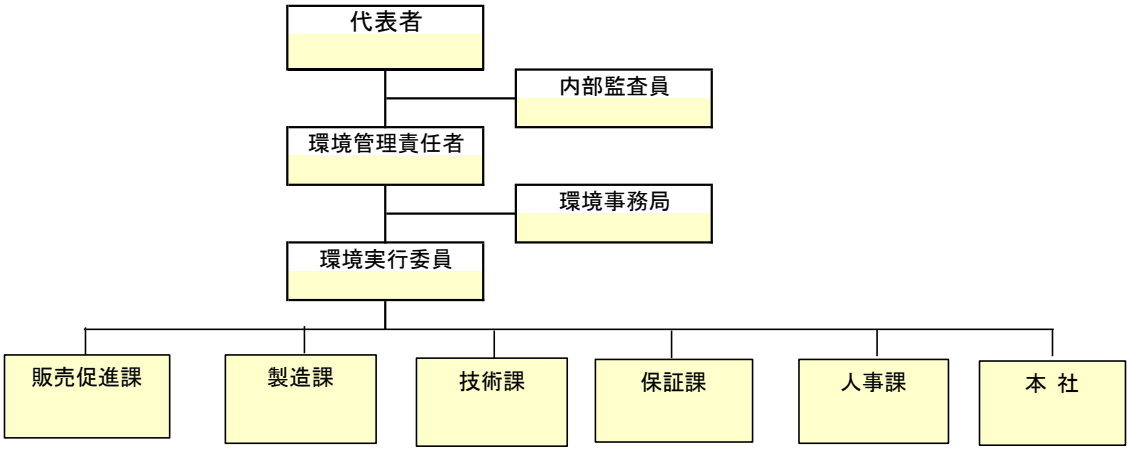
3. 化学物質の削減及び、適正管理に努めます。

4. 環境負荷軽減することが当然であるとの認識してもらえる
機会を設け社員と共に働きがいのある職場づくりに努める。

5. 環境方針は全従業員に周知させるとともに、
ホームページ等を通じ社外へ公表します。

2021年4月1日
(有)飯田製作所
代表取締役社長　野渡透一

3)環境経営組織図及び役割・責任・権限表



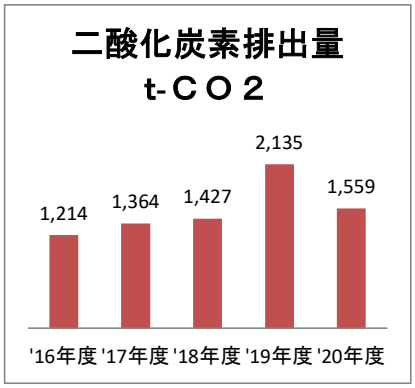
	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任
	・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	・環境管理責任者を任命
	・環境経営方針の策定・見直し
	・環境経営目標・環境経営計画書を承認
	・代表者による全体の評価と見直し、指示
	・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理
	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	・環境経営目標・環境経営計画書を確認
	・環境活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、環境実行委員の事務局
	・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
	・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	・環境活動の実績集計
	・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付）
環境実行委員	・環境経営計画の審議
	・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知
	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
	・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
	・試行・訓練を実施、記録の作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
内部監査員	・環境に関する内部監査の計画
	・環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性の自覚
	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動への参加

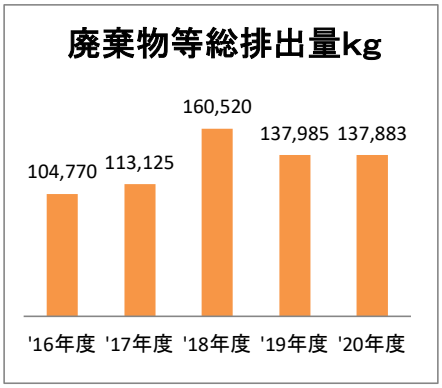
4）全体目標と実績（共有活動実績）

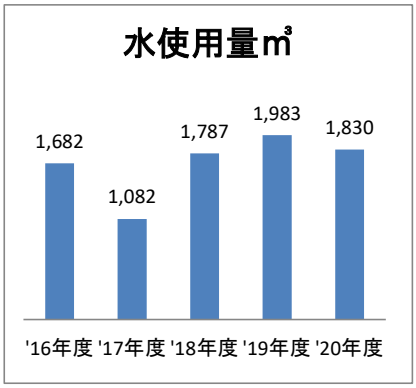
環境経営目標と実績

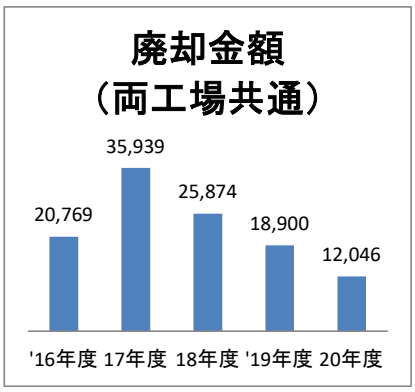
環境経営目標		単位	実績 '16年度	実績 '17年度	実績 '18年度	実績 '19年度	実績 '20年度	中長期目標値 '21年度	中長期目標値 '22年度	中長期目標値 '23年度
二酸化炭素の排出量削減	目標	t-CO_2	1,296	1,366	1,372	1,584	1,538	1,528	1,497	1,466
	実績		1,214	1,364	1,427	2,135	1,559	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△4%	基準年度2020年削減率△6%
	評価		達成	未達	達成	達成	未達成			
廃棄物の排出量削減	目標	kg	149,012	135,142	125,120	155,225	178,977	136,504	135,125	133,747
	実績		104,770	113,125	160,520	137,985	137,883	基準年度2020年削減率△1%	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△3%
	評価		達成	達成	未達	未達	達成			
水使用量の削減（総排水量）	目標	m^3	2,300	1,829	1,810	2,195	1,947	1,927	1,908	1,908
	実績		1,682	1,082	1,787	1,983	1,830	基準年度2020年削減率△1%	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△3%
	評価		達成	達成	達成	達成	達成			
廃却金額の削減（両工場共通）廃棄物と連動	目標	金額（千円）	18,954	37,987	28,222	26,955	16,219	10,841	9,637	8,432
	実績		20,769	35,939	25,874	18,900	12,046	基準年度2020年削減率△10%	基準年度2020年削減率△20%	基準年度2020年削減率△30%
	評価		未達成	達成	達成	達成	達成			
化学物質使用量の削減	目標	kg	320	312	311	295	279	373	369	366
	実績		283	258	228	241	377	基準年度2020年削減率△1%	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△3%
	評価		達成	達成	達成	達成	未達成			

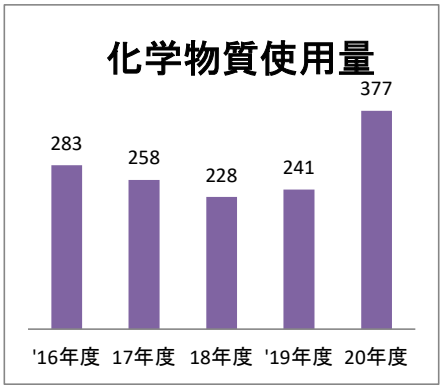
※総排水量は水投入量で把握
※電力の二酸化炭素排出系数は0.522kg-CO2/kwh











5）全体活動の評価（共有活動実績）

二酸化炭素排出量の削減

【評価】　未達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
1,214 →	1,364 →	1,427 →	2,135 →	1,559	t-CO2
				目標　1,538	以下

・目標を達成。
・工場統合に伴う、移設作業や空調の立上げ等で消費電力,ガソリンが増え、CO2排出量が増加。
　次年度は、社内節電推進・エコドライブ推進により、CO2排出量を削減する活動へ取り組む。

廃棄物の排出量削減

【評価】　達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
104,770 →	113,125 →	160,520 →	137,985 →	137,883	kg
				目標　178,977	以下

・目標を達成。
・工場統合に伴い発生した廃棄品を出来る限り分別し、リサイクル回収する事で廃棄物を削減できた。
・工場統合で発生した棚、机、その他備品の再利用を行う事で廃棄物を削減できた。

水使用量の削減

【評価】　達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
1,682 →	1,082 →	1,787 →	1,983 →	1,830	m3
				目標　1,947	以下

・目標を達成。
・次年度は、現場で作業に使用した水の再利用。花壇への水やりを雨水の切り替え等を検討する。

太陽光発電電力量

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
売電量実績	未設置 →	65,217 →	74,838 →	98,351 →	227,765	kWh

二酸化炭素削減量　71,631 kg-CO2　（変換係数0.3145kg-CO2/1kWh）

廃却金額の削減

【評価】　達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
20,769 →	35,939 →	25,874 →	18,900 →	12,046,226	千円
				目標　16,219,484	千円以下

・目標を達成。
・次年度も製品の不適合率低減活動により、引き続き廃却金額削減を推進する。

化学物質使用量の削減

【評価】　未達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
283 →	258 →	228 →	241 →	377	kg
				目標　279	kg以下

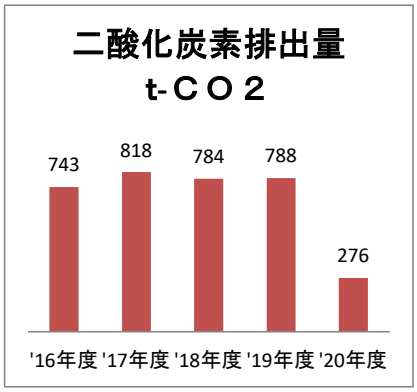
・目標は未達成。
・溶剤使用量の多い品目の生産数が増加した事により、使用量が増加
・次年度は、品目毎の生産数予測を元に適切な目標値を定め、削減に向けた施策を展開する。

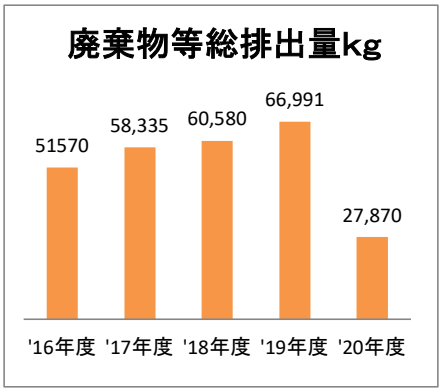
6）福島工場目標と実績

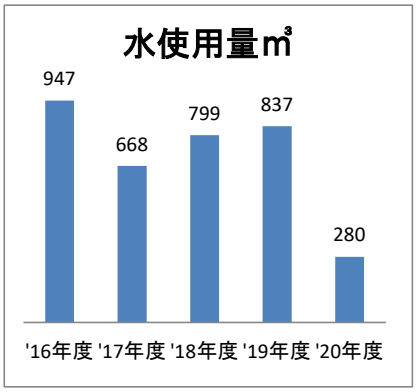
環境経営目標と実績

環境経営目標		単位	実績 '16年度	実績 '17年度	実績 '18年度	実績 '19年度	実績 '20年度	中長期目標値 '21年度	中長期目標値 '22年度	中長期目標値 '23年度
二酸化炭素の排出量削減	目標	$t-CO_2$	790	780	816	807	338	50	49	48
	実績		743	818	784	788	276	工場統合により生産は行わない		
	評価		達成	未達	達成	達成	達成			
廃棄物の排出量削減	目標	kg	60,545	59,850	59,239	60,277	38,987	0	0	0
	実績		51570	58,335	60,580	66,991	27,870	工場統合により生産は行わない		
	評価		達成	達成	未達	未達	達成			
水使用量の削減（総排水量）	目標	m^3	1,493	1,031	1,020	1,009	433	30	29	28
	実績		947	668	799	837	280	工場統合により生産は行わない		
	評価		達成	達成	達成	達成	達成			

※総排水量は水投入量で把握
※電力の二酸化炭素排出系数は0.522kg-CO2/kwh







7）福島工場活動の評価

二酸化炭素排出量の削減

【評価】　達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
743 →	816 →	784 →	788 →	276	t-CO2

目標　338　以下

・目標を達成。
・工場統合に伴い、生産が行われていない為、以後、水回り設備を最低限稼働し、監視を継続します。
　計画通り移管が終了し、2020年8月からは不稼働となりました。

廃棄物の排出量削減

【評価】　達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
51,570 →	58,335 →	59,239 →	66,991 →	27,870	kg

目標　38,987　以下

・目標を達成。
・工場統合に伴い発生した廃棄品を出来る限り分別し、リサイクル回収する事で廃棄物を削減できた。
・工場統合で発生した棚、机、その他備品の再利用を行う事で廃棄物を削減できた。

水使用量の削減

【評価】　達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
947 →	668 →	799 →	837 →	280	m3

目標　433　以下

・目標を達成。
・洗面所、水道等の水漏点検で維持管理を実施。

太陽光発電電力量

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
発電量実績	未設置 →	56,370 →	60,362 →	54,139 →	51,824	kWh

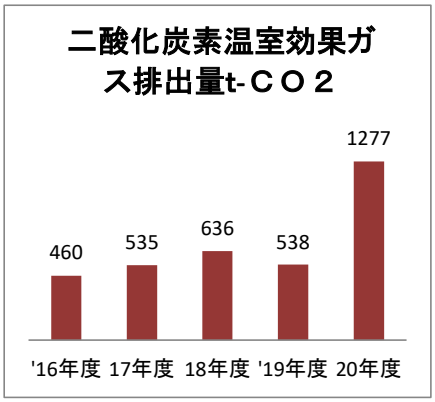
二酸化炭素削減量　16,298 kg-CO2　（変換係数0.3145kg-CO2/1kWh）

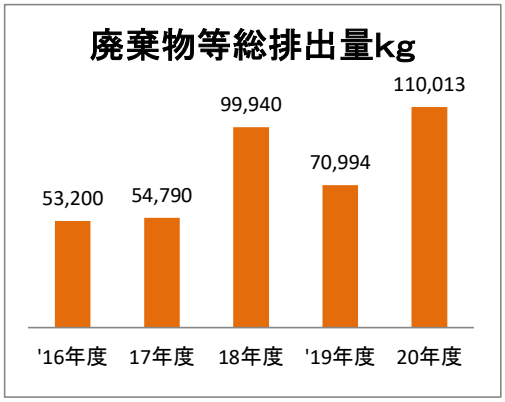
8）福島第2工場目標と実績

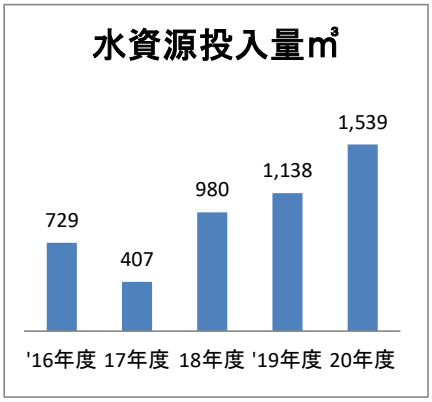
環境経営目標と実績

環境経営目標		単位	実績 '16年度	17年度	18年度	'19年度	20年度	中長期目標値 21年度	22年	23年
二酸化炭素の排出量削減	目標	$t\text{-}CO_2$	495	574	544	763	1187	1251	1226	1200
	実績		460	535	636	538	1277	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△4%	基準年度2020年削減率△6%
	評価		達成	達成	達成	達成	未達成			
廃棄物の排出量削減	目標	kg	88,462	75,287	65,876	94,943	139,985	108,913	107,813	106,713
	実績		53,200	54,790	99,940	70,994	110,013	基準年度2020年削減率△1%	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△3%
	評価		達成	達成	未達成	達成	達成			
水使用量の削減（総排水量）	目標	m^3	797	788	780	1,176	1,499	1,484	1,469	1,469
	実績		729	407	980	1,138	1,539	基準年度2020年削減率△1%	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△3%
	評価		達成	達成	未達成	達成	未達成			

※総排水量は水投入量で把握
※電力の二酸化炭素排出系数は0.522kg-CO2/kWh







9）福島第2工場活動の評価

二酸化炭素排出量の削減

【評価】　未達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
460 →	535 →	636 →	538 →	1,277	t-CO2

目標　1,187 以下

・ 目標は未達成。
・ 新棟(3棟)に太陽光発電システムを設置　発電202kW　約200kg-CO2/日　削減できました。
　接続工事のトラブルで稼働開始が遅れ、8～11月の4ヶ月間は、発電した電力を使用出来ませんでした。
・ 工場統合に伴う、移設作業や空調の立上げ等で消費電力,ガソリンが増え、CO2排出量が増加。
・ 次年度は、社内節電推進・エコドライブ推進により、CO2排出量を削減する活動へ取り組む。

廃棄物の排出量削減

【評価】　達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
53,200 →	74,790 →	99,940 →	70,994 →	110,013	kg

目標　139,985 以下

・ 目標を達成。
・ 工場統合で発生した棚、机、その他備品の再利用を行う事で廃棄物を削減できた。
・ 次年度も製品の不適合率低減活動により、引き続き廃棄物削減を推進する。

水使用量の削減

【評価】　未達成

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
729 →	822 →	980 →	1138 →	1,539	m3

目標　1,947 以下

・ 目標は未達成。
・ 新棟で水道蛇口、トイレ器具を節水型に変更したにより水使用量削減できましたが、
　具体的な施策検討に至らず、展開できず未達成となりました。
・ 次年度は、現場で作業に使用した水の再利用。花壇への水やりを雨水の切り替え等を検討する。

太陽光発電電力量

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
発電量実績	未設置 →	8,847 →	14,476 →	44,212 →	175,941	kWh

二酸化炭素削減量　55,333 kg-CO2　（変換係数0.3145kg-CO2/1kWh）

10）本社工場目標と実績　活動の評価

環境経営目標		単位	実績 16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	中長期目標値 21年度	22年度	23年度
二酸化炭素排の排出量削減	目標	$t\text{-}CO_2$	11	12.19	11.99	13.5	13.18	6.40	6.27	6.14
	実績		10.89	11.43	7.09	809	6.53	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△4%	基準年度2020年削減率△6%
	評価		達成	達成	達成	達成	達成			
廃棄物の排出量削減	目標	kg	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0	0	0
	実績		0	0	0	0	0	廃棄物発生無し		
	評価		達成	達成	達成	達成	達成			
水資源投入量（総排水量）	目標	m^3	9.90	9.85	9.8	9.75	14.7	10.89	10.78	10.67
	実績		6.0	7.0	8.0	8.0	11.0	基準年度2020年削減率△1%	基準年度2020年削減率△2%	基準年度2020年削減率△3%
	評価		達成	達成	達成	達成	達成			

※総排水量は水投入量で把握
※電力の二酸化炭素排出系数は0.545kg-CO2/kWh

二酸化炭素排出量の削減

2016年 10.89 → 2017年 11.43 → 2018年 7.09 → 2019年 8.09 → 2020年 6.53 t-CO2

【評価】　達成　　目標　13.18 以下

・目標を達成。
・引き続き、節電活動を実施。

廃棄物の排出量削減

2016年 0 → 2017年 0 → 2018年 0 → 2019年 0 → 2020年 0 kg

【評価】　達成　　目標　5.0 以下

・実験器具のみのため廃棄物発生しません

水使用量の削減

2016年 6.0 → 2017年 7.0 → 2018年 7.0 → 2019年 8.0 → 2020年 11.0 m3

【評価】　達成　　目標　14.7 以下

・目標を達成。
・引き続き、節水活動を実施。

11）環境経営計画と取組結果・評価、次年度の取組内容

環境経営計画と取組結果・評価、次年度の取組内容

施策			計画	対象	責任部門	評価	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量の削減	1	コンプレッサー効率運転	通年	第2工場	製造課 技術課	△	・計画に沿って定期的点検及び整備（オイル交換、フィルタ交換、清掃等）実施 ・空気圧縮機のエア漏れ点検(作業場、生産設備等)実施
	2	エアコン、空調の効率向上	通年	第2工場	各課	△	・各製造フロアーの空調フィルタの定期清掃（各部署のｴｱｺﾝ）
	3	化石燃料の使用量削減	通年	第2工場	保証課	△	・節電活動の推進 ・社有車の運行管理とエコドライブ推進
廃棄物の排出量削減	4	一般廃棄物の削減	通年	第2工場	各課	○	・リサイクル分別回収の継続実施
	5	産業廃棄物の削減	通年	第2工場	各課	△	・PTFE材のリサイクル化（対象材質の拡大） ・改善プロジェクト活動による製品廃棄量削減
水使用量の削減	6	水使用量の削減	通年	第2工場	各課	○	・洗面・食堂・トイレ等の水漏れを定期的に点検 ・水道蛇口のノズル変更による節水 ・水の再利用による水使用量の削減
廃却金額の削減	7	製品廃却金額の削減	通年	第2工場	製造課 品管課	○	・製品の不適合率低減活動により、引き続き廃却金額削減を推進する。廃棄物の削減活動と抱き合わせで活動展開する。
化学物質使用量の削減	8	溶剤の使用量削減	通年	第2工場	製造課	×	・品目毎の生産数予測を元に適切な目標値を定め、削減に向けた施策を展開する。
その他	9	緊急事態対応訓練	通年	第2工場	安全衛生委員会	○	・消防計画書により実施。（安全衛生委員会活動による）
	10	地域社会貢献活動	通年	福島工場 第2工場	保証課	○	・美化運動、構内・構外の側溝点検と清掃実施

○ 達成　△ 一部未達成　× 未達成

12）環境関連法規への違反、訴訟等の有無

・自社の環境関連法規の違反はありません。

・近隣からの苦情、関係機関からの指摘、及び訴訟等は過去11年間ありません。

13）代表者による全体評価と見直し

（1）全体評価

・2020年度は、工場統合があった事から、目標設定が適正でないと感じた所があった。
また、活動結果から、従業員の末端までの徹底が不足していると感じられた。

・部門の垣根を超え、全員で削減に向けた取り組みをお願いします。
工場が統合された事でさらなる相乗効果を期待します。

（2）見直し

・ピークデマンドの管理で、電気料金削減を削減できるか検討して下さい。

・各目標に対する実績の傾向管理と分析を行い、適切な行動から改善に繋がる様にして下さい。

・中長期計画を立て、省エネルギー・省資源・リサイクルの推進・廃棄物の削減に向けた取り組みをして下さい。

2021年5月21日
(有)飯田製作所
野渡　透一

実施事項:

①第2工場3棟太陽光発電システム設置 (12月より運転開始)

2020年5月竣工。9月稼働開始。
有限会社飯田製作所 福島第2工場3棟増築

・発電能力:21,707kWh/年 (工場稼働20日分に相当)
・二酸化炭素削減量:69,020kg-CO2/年 (変換係数0.3145kg-CO2/1kWh)

②作業場のエアー漏れ点検

③社有車の管理(タイヤ空気圧点検・エンジンオイル汚れ確認)

④廃棄物の管理

⑤水使用量 水漏れ点検

⑥美化運動